



2022年9月29日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
大和リビング株式会社  
大和ハウス賃貸リフォーム株式会社

## 「大和ハウスグループ『D-room 地域共生基金』」設立のお知らせ

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市北区、社長：芳井敬一、以下「大和ハウス工業」）と、大和ハウスグループの大和リビング株式会社（本社：東京都新宿区、社長：匠瑛繁夫、以下「大和リビング」）、大和ハウス賃貸リフォーム株式会社（本社：大阪府中央区、社長：森田一彦、以下「大和ハウス賃貸リフォーム」）の3社（以下「賃貸住宅事業に携わる3社」）は、社会貢献活動の一環として、2022年10月1日に「大和ハウスグループ『D-room 地域共生基金』」を設立します。

賃貸住宅事業に携わる3社は、公益社団法人 日本フィランソロピー協会を通じて寄付先団体を選定し、2023年4月より寄付活動を実施します。

### 1. 寄付活動の背景・目的

大和ハウスグループは、大和ハウス工業創業者・石橋信夫の「儲かるからではなく、世の中の役に立つからやる」という精神を受け継ぎ、社会が抱えるさまざまな問題や課題に対し真摯に向き合い、事業やサービスを展開しています。

近年の貧困や少子高齢化など多様化・複雑化する社会課題において、賃貸住宅事業に携わる3社は、土地オーナー様やご入居者などのステークホルダーと共に向き合い、大和ハウス工業の賃貸住宅「D-room」を中心とする新たな「循環型事業モデル」を確立させるため、このたび「大和ハウスグループ『D-room 地域共生基金』」を設立することとなりました。

「循環型事業モデル」では、地域の安全・防犯、地域イベントや文化の伝承、ひとり親世帯をはじめとする子育てなどに支援・貢献している団体に寄付活動を行うことで、地域の活性化や街の魅力向上につなげます。そして、街の魅力が高まることで、街の中にある「D-room」の価値も向上し、その結果、賃貸住宅にもご入居者が集まるといふ、新たなモデルを確立させることで、「D-room」ブランドの価値向上を目指します。

賃貸住宅事業に携わる3社は、SDGsの取り組みが加速している昨今、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、賃貸住宅事業と賃貸住宅管理・運営事業、賃貸住宅リフォーム事業における収益の一部を、3社の従業員の想いとして、社会課題の解決に取り組む団体へ寄付し、サステナビリティの向上を実現します。



「循環型事業モデル」(イメージ)

## 2. 支援テーマ

### 多様な人が心豊かに生き、地域の魅力溢れるコミュニティづくり

街に「住まい」を提供している企業として、コミュニティづくりを通じてあらゆる課題を解決していきたい。そして、コミュニティの活性化により、そこに集う人だけでなく、地域の文化やまちの魅力・価値を次世代に繋げていきたいという思いから、本支援テーマを中核に置くこととしました。

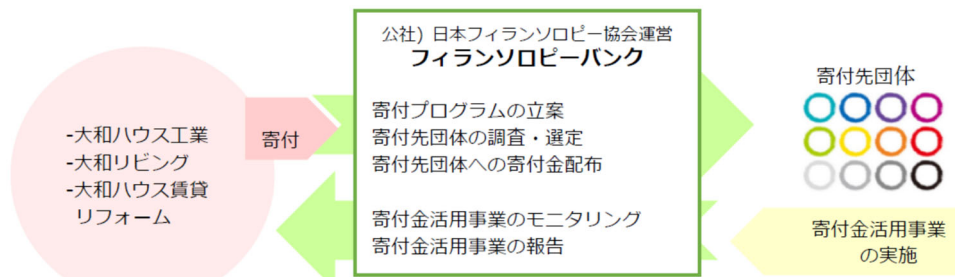
## 3. 寄付活動の概要

賃貸住宅事業と賃貸住宅管理・運営事業、賃貸住宅リフォーム事業の収益の一部（年間 2,100 万円を、公益社団法人 日本フィランソロピー協会が運営する「フィランソロピーバンク」を通じて年間 20 団体に寄付します。

支援先の団体選定については、大和ハウスグループの「共創共生」の基本理念や、ステークホルダーと共に良い社会を実現していきたいという思いから、大和ハウス工業が建設した賃貸住宅を経営するオーナー様・「D-room」のご入居者・社員などにアンケートを実施。その結果や意見などを基に、本支援テーマに関連する活動分野の選定を行い、2023 年 4 月頃に決定します。

なお、2023 年度については、年間寄付額の半分となる 1,050 万円※1 を 10 団体（1 団体につき最大 105 万円）に寄付します。

※1. 2022 年 10 月～2023 年 3 月の収益分。



【公益社団法人日本フィランソロピー協会による寄付マッチングスキーム】

### ●2022 年度の寄付に関する主な取り組み（大和ハウスグループにおける従業員募金）

エンドレス募金※2：12 団体に寄付を行う予定。

ご参考：<https://www.daiwahouse.co.jp/sustainable/social/contribution/funds/>

ハート募金※3：2022 年 3 月にウクライナへの緊急支援として約 3,000 万円を寄付。

ご参考：<https://www.daiwahouse.co.jp/sustainable/social/contribution/funds/pdf/ebkingaku.pdf>

※2. 社会課題解決に取り組む団体への支援募金。

※3. 災害などの発生時に義援金を募る募金。



大和ハウス工業は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

以上

お問い合わせ先		
広報企画部	東京広報グループ	03（5214）2112
	広報グループ	06（6342）1381